

～ 楽しく食べる子どもに ～

令和7年8月
大和こども園給食室

大和こども園では、園児の食事の時間が楽しい時間になるように、また食事をすることの心地良さが味わえるような時間になることを大切に取り組んでいます。

給食時、子どもの苦手なものや嫌なものを無理に食べるよう促すのではなく、子どもが「食べたい」と思う気持ちを尊重しています。時には白ごはんしか食べない日もあるかもしれませんが、子どもの気持ちに寄り添いたいと思っています。

「今日の給食なんやろ?」「給食おいしかった」と思ってもらえるよう、給食室では安全で安心なおいしい給食づくりに努めます。

給食の時間は、大好きなお友達や先生と一緒に食べることにより、楽しい時間、待ち遠しい時間となり、いつの間にか苦手な食べ物を食べている姿も見られます。

給食室では、食育の目標として「5つの子ども像」を掲げています。

- ・ お腹がすくリズムのもてる子ども
- ・ 食べたいもの、好きなものが増える子ども
- ・ 一緒に食べたい人がいる子ども
- ・ 食事づくり、準備にかかわる子ども
- ・ 食べ物を話題にする子ども



ご家庭で大切にしたいこと

食べることは生きる上での基本、豊かな人間性を育むとても大切なことです。

心身の成長、人格の形成に大きな影響を及ぼし、生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育んでいく基礎となります。

ご家庭におかれましても、食事の時間は孤食ではなく、大好きなご家族と一緒に食べられる時間を多く持ってもらえるよう願います。

■ご家庭へのおねがい

必ず朝食を食べてから登園してください。朝食を欠食すると、午前中に元気よく活動することができません。また、空腹状態が長く続くと、食欲が低下し給食をおいしく食べることができません。その日が元気よく良いスタートが切れるように**家族そろって朝ごはんを食べる習慣**を身につけられるといいですね。



